

平成20年12月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年5月15日

上場会社名 応用地質株式会社

上場取引所 東証第一部

コード番号：9755

URL <http://www.oyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 田矢 盛之

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長

(氏名) 佐々木 和彦

TEL (03) 3234-0811

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期 第1四半期の連結業績 (平成20年1月1日 ~ 平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	17,249	34.5	2,281	27.8	2,467	20.3	1,465	22.7
19年12月期第1四半期	12,820	3.4	1,785	5.2	2,051	10.4	1,194	16.9
19年12月期	42,744		2,013		3,120		1,702	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年12月期第1四半期	51 65	51 44
19年12月期第1四半期	41 06	40 78
19年12月期	58 88	58 49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年12月期第1四半期	72,194	56,204	76.3	1,963.05
19年12月期第1四半期	70,042	57,025	79.9	1,926.70
19年12月期	68,094	56,023	80.5	1,924.31

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第1四半期	3,101	△691	△723	18,368
19年12月期第1四半期	△1,057	△600	△391	14,895
19年12月期	1,021	175	△1,310	16,720

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年12月期	5 00	7 50	12 50
20年12月期(予想)	6 25	6 25	12 50

3. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成20年1月1日 ~ 平成20年12月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	29,500	16.2	2,750	△3.1	3,100	△8.1	1,730	△7.4	60 70
通期	46,900	9.7	2,100	4.3	2,850	△8.7	1,580	△7.2	55 43

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有（一部簡便的な方法を採用しております）
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無
- (4) 公認会計士又は監査法人による関与の有無： 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料4ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報等

当第1四半期の売上高は、計測機器事業の大型業務を売上計上したことにより、前年同期比で134.5%となりました。損益については、高原価の大型業務の影響による原価率の上昇傾向や、持分法による投資利益の減少がありましたが、営業利益、経常利益、四半期純利益のいずれも増益となりました。

当社グループの事業別に見た業績の概況は下記のとおりです。

企業集団の事業セグメント別業績

(単位:百万円)

		前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
調査事業	受注高	7,309	7,035	96.2%
	売上高	10,720	11,365	106.0
	営業利益	1,574	1,514	96.2
	四半期末受注残	15,442	17,665	114.4
計測機器事業	受注高	5,990	2,633	44.0%
	売上高	2,100	5,884	280.2
	営業利益	186	743	398.8
	四半期末受注残	6,992	3,035	43.4

(1) 調査事業

調査事業の受注高は、1～2月の地質調査業務の発注減少の影響に加え、アスベスト関連業務の縮減もあり、前年同期比で減少しています。

売上高は、前々期から前期にかけて寄与したアスベスト関連業務の減少や、民間建築関連業務の伸び悩みがありましたが、応用地質㈱本体を中心に前期から繰り越した受注残業務の売上を伸ばし、前年同期を上回る実績を挙げることができました。

また、連結子会社がトルコ共和国イスタンブール市より受注した地震被害予測業務（第1次、第2次）のうち、当第1四半期の売上計上分は前年同期並み（約3.5億円）となりました。

損益については、応用地質㈱本体が増益となったものの、同社の調査業務の原価率が前年同期の68.4%から70.3%へ上昇したことに加え、連結子会社のアスベスト関連業務の原価率上昇や他の高原価案件が影響し、前年同期を下回りました。

(2) 計測機器事業

計測機器事業の受注高は、前第1四半期の実績には応用地質㈱本体で独立行政法人 防災科学技術研究所より受注した地震観測システム（約38.3億円）が含まれているため、前年同期比で減少しています。

反面、上記の業務が当第1四半期に売上計上されたため、売上高は前年同期比で大幅に増加しました。

営業利益は、上記業務の寄与に加え、地震計の販売が比較的好調に推移したため、増益となりました。

(注) 季節的変動について

当社及び当社グループは、売上高の多くを占める調査事業において、官公庁・公共企業体をはじめとした公共部門との取引比率が高いことから1～3月の年度末完成業務が多く、利益も売上高の多い上半期（中間期）に偏る傾向があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報等

<連結キャッシュ・フローの状況>

当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1,647百万円増加し、18,368百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加（4,309百万円）等資金の減少要因はありましたが、当期

においては、計測機器事業の大型受注案件で多額の仕入債務を計上していること等により、3,101百万円の資金の増加となりました。なお、当社の業務は3月の年度末完成業務の比率が高いことから、例年第1四半期は営業活動によるキャッシュ・フローが減少する傾向があります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得支出（1,542百万円）等により、691百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得や配当金の支払等により723百万円の資金の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年12月期の連結業績予想および個別業績予想は、平成20年2月14日に公表した予想を変更しておりません。

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用
法人税等の計上基準については簡便的な方法を採用しております。
その他影響額が僅少なものについても簡便な方法を採用しております。

〔添付資料〕

四半期連結財務諸表等

1. 【四半期連結貸借対照表】

(単位:百万円)

区 分	前第1四半期末 (平成19年3月31日)		当第1四半期末 (平成20年3月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年12月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
I 流動資産						
現金及び預金	14,795		17,068		15,000	
受取手形及び売掛金	1,871		1,651		2,107	
調査未収金	10,268		11,260		6,508	
有価証券	1,663		2,602		3,798	
未成調査支出金	6,247		5,892		6,775	
その他のたな卸資産	2,546		2,547		2,932	
繰延税金資産	409		834		609	
その他	2,344		298		1,112	
貸倒引当金	△ 66		△ 47		△ 49	
流動資産合計	40,081	57.2	42,109	58.3	38,796	57.0
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
建物及び構築物	5,790		5,526		5,595	
機械装置及び運搬具	690		793		756	
土地	6,698		6,695		6,697	
その他	300		259		276	
有形固定資産合計	13,480	19.2	13,275	18.4	13,325	19.6
2. 無形固定資産	548	0.8	721	1.0	752	1.1
3. 投資その他の資産						
投資有価証券	11,545		11,414		10,747	
長期貸付金	26		20		18	
投資不動産	487		467		472	
繰延税金資産	675		1,145		827	
その他	3,288		3,105		3,222	
貸倒引当金	△ 90		△ 65		△ 67	
投資その他の資産合計	15,932	22.8	16,087	22.3	15,220	22.3
固定資産合計	29,960	42.8	30,084	41.7	29,298	43.0
資 産 合 計	70,042	100.0	72,194	100.0	68,094	100.0

(単位:百万円)

区 分	前第1四半期末 (平成19年3月31日)		当第1四半期末 (平成20年3月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年12月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
I 流動負債						
支払手形及び買掛金	443		2,588		559	
調査未払金	2,278		2,415		1,699	
短期借入金	185		185		185	
未払法人税等	800		1,245		329	
未成調査受入金	1,858		1,730		1,168	
賞与引当金	355		429		318	
受注損失引当金	20		38		4	
その他	2,213		2,733		3,052	
流動負債合計	8,156	11.7	11,366	15.7	7,318	10.7
II 固定負債						
長期借入金	17		6		8	
退職給付引当金	3,538		3,129		3,254	
繰延税金負債	425		634		605	
再評価に係る繰延税金負債	706		706		706	
その他	173		146		177	
固定負債合計	4,860	6.9	4,623	6.4	4,752	7.0
負債合計	13,017	18.6	15,989	22.1	12,071	17.7
(純資産の部)						
I 株主資本						
資本金	16,174	23.1	16,174	22.4	16,174	23.8
資本剰余金	16,523	23.6	16,523	22.9	16,523	24.3
利益剰余金	28,937	41.3	30,533	42.3	29,282	43.0
自己株式	△ 3,281	△4.7	△ 4,520	△6.3	△ 4,023	△ 6.0
株主資本合計	58,353	83.3	58,710	81.3	57,956	85.1
II 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	910	1.3	10	0.0	456	0.7
土地再評価差額金	△ 2,658	△3.8	△ 2,658	△3.7	△ 2,658	△ 3.9
為替換算調整勘定	△ 673	△1.0	△ 1,003	△1.4	△ 908	△ 1.3
評価・換算差額等合計	△ 2,422	△3.5	△ 3,650	△5.1	△ 3,110	△ 4.5
III 少数株主持分	1,093	1.6	1,144	1.7	1,176	1.7
純資産合計	57,025	81.4	56,204	77.9	56,023	82.3
負債純資産合計	70,042	100.0	72,194	100.0	68,094	100.0

2.【四半期連結損益計算書】

(単位:百万円)

区 分	前第1四半期 (自 平成19年 1月 1日 至 平成19年 3月 31日)		当第1四半期 (自 平成20年 1月 1日 至 平成20年 3月 31日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成19年 1月 1日 至 平成19年12月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	12,820	100.0	17,249	100.0	42,744	100.0
調査収入	10,720		11,365		32,827	
機器売上高	2,100		5,884		9,916	
II 売上原価	8,481	66.2	12,270	71.1	29,343	68.6
完成調査原価	7,166		7,735		23,007	
機器売上原価	1,315		4,535		6,335	
売上総利益	4,339	33.8	4,978	28.9	13,400	31.4
III 販売費及び一般管理費	2,553	19.9	2,697	15.7	11,386	26.7
営業利益	1,785	13.9	2,281	13.2	2,013	4.7
IV 営業外収益	282	2.2	210	1.2	1,218	2.9
V 営業外費用	16	0.1	24	0.1	111	0.3
経常利益	2,051	16.0	2,467	14.3	3,120	7.3
VI 特別利益	4	0.0	25	0.1	241	0.6
VII 特別損失	2	0.0	1	0.0	502	1.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,053	16.0	2,491	14.4	2,859	6.7
法人税、住民税及び事業税	832	6.5	1,250	7.2	909	2.2
法人税等調整額	7	0.1	△ 202	△ 1.2	139	0.3
少数株主利益(△損失)	18	0.1	△ 21	△ 0.1	107	0.2
四半期(当期)純利益	1,194	9.3	1,465	8.5	1,702	4.0

3.【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:百万円)

区 分	前第1四半期	当第1四半期	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書
	(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)	(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,053	2,491	2,859
減価償却費	189	185	785
持分法による投資利益	△ 160	△ 107	△ 550
賞与引当金の増加額	63	110	26
売上債権の増加額	△ 3,616	△ 4,309	△ 135
未成調査受入金の増加額(△減少額)	594	561	△ 94
仕入債務の増加額(△減少額)	370	2,748	△ 81
未成調査支出金の減少額(△増加額)	438	882	△ 89
その他	△ 424	783	△ 1,090
小計	△ 490	3,345	1,630
利息及び配当金の受取額	63	72	375
利息の支払額	△ 5	△ 4	△ 9
法人税等の支払額	△ 626	△ 311	△ 975
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,057	3,101	1,021
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	△ 4	△ 1,542	△ 425
投資有価証券の売却による収入	108	203	487
有形無形固定資産の取得による支出	△ 113	△ 139	△ 513
その他	△ 590	786	626
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 600	△ 691	175
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	△ 121	△ 499	△ 939
自己株式の売却による収入	37	2	94
親会社による配当金の支払額	△ 290	△ 213	△ 435
その他	△ 15	△ 12	△ 30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 391	△ 723	△ 1,310
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	19	△ 38	△ 91
V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	△ 2,029	1,647	△ 205
VI 現金及び現金同等物の期首残高	16,925	16,720	16,925
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	14,895	18,368	16,720

（セグメント情報）

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期（自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	調査事業	計測機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
（1）外部顧客に対する売上高	10,720	2,100	12,820	—	12,820
（2）セグメント間の内部売上高	—	167	167	(167)	—
計	10,720	2,267	12,988	(167)	12,820
営業費用	9,146	2,081	11,227	(192)	11,034
営業利益	1,574	186	1,760	24	1,785

当第1四半期（自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日）

（単位：百万円）

	調査事業	計測機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
（1）外部顧客に対する売上高	11,365	5,884	17,249	—	17,249
（2）セグメント間の内部売上高	—	247	247	(247)	—
計	11,365	6,131	17,497	(247)	17,249
営業費用	9,850	5,388	15,239	(271)	14,968
営業利益	1,514	743	2,257	23	2,281

（注） 1. 事業区分の方法

事業区分は、事業の内容、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
調査事業	地質調査、設計、工事、環境調査、環境アセスメント、リスク分析事業等
計測機器事業	地質調査用計測機器、資源探査用計測機器、海上音波探査装置、地下レーダー、地震観測用計測機器、セキュリティー機器等

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期（自平成19年1月1日 至 平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高						
（1）外部顧客に対する売上高	10,746	1,461	613	12,820	—	12,820
（2）セグメント間の内部売上高	9	75	4	90	(90)	—
計	10,756	1,537	618	12,911	(90)	12,820
営業費用	9,131	1,398	594	11,124	(89)	11,034
営業利益	1,624	139	23	1,787	(1)	1,785

当第1四半期（自平成20年1月1日 至 平成20年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高						
（1）外部顧客に対する売上高	15,234	1,506	508	17,249	—	17,249
（2）セグメント間の内部売上高	10	49	8	68	(68)	—
計	15,244	1,555	517	17,317	(68)	17,249
営業費用	13,118	1,411	513	15,043	(75)	14,968
営業利益	2,126	144	3	2,274	7	2,281

- （注） 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次の通りであります。
 （1）北米……………米国、カナダ
 （2）その他の地域……………北米を除くその他の地域

【海外売上高】

（単位：百万円）

		北米	その他の地域	計
前第1四半期 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	I 海外売上高	781	1,339	2,120
	II 連結売上高	—	—	12,820
	III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	6.1	10.4	16.5
当第1四半期 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	I 海外売上高	579	1,508	2,088
	II 連結売上高	—	—	17,249
	III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	3.4	8.7	12.1

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次の通りであります。

(1) 北米……………米国、カナダ

(2) その他の地域……………北米を除くその他の地域

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。